

内容	ページ数	担当
●表紙	2	市
●巻頭写真	6	ぎょうせい
●発刊にあたって	1	市
●目次	4	ぎょうせい
●凡例	1	ぎょうせい

計：14

内容	ページ数	担当
●「高浜市のあゆみ」を読むために	6	曲田

計：6

★第1編 わたしたちの“まち”

内容	ページ数	担当
●第1章 高浜市の現況		
・第1節 地理的環境	2	ぎょうせい
・第2節 人口と行政	2	ぎょうせい
・第3節 産業	2	ぎょうせい
・第4節 観光	2	ぎょうせい
・第5節 交通	2	ぎょうせい
●第2章 各地区の概要		
・第1節 窯業の中心地「高浜」	2	ぎょうせい
・第2節 伝統文化が根付く「吉浜」	2	ぎょうせい
・第3節 自然を守り伝える「高取」	2	ぎょうせい
・第4節 海と共に「港」	2	ぎょうせい
・第5節 あたらしいまち「翼」	2	ぎょうせい

計：30

★第2編 高浜のあけぼの

内容	ページ数	担当
●第1章 先史・古代の高浜		
◎先史・古代総論	2	伊藤・早野
・第1節 猿投山-境川断層と高浜高浜撓曲崖	2	伊藤
・第2節 海水面変動と連動した縄文貝塚の盛衰	2	伊藤
・第3節 海民の生業-塩づくり	6	早野
衣が浦湾の製塩土器出土地の分布、傾向	2	
県下最初の土器製塩が始まった王江遺跡	2	(→口絵)
県下最終未まで土器製塩が営まれた研屋遺跡	2	
●第2章 中世の高浜		
◎中世総論	2	水野・安藤
・第1節 志貴荘の成立と高浜市域の状況(院政期・鎌倉期)		
院政・鎌倉時代の志貴荘と高浜市域	2	水野

・第2節 熊野信仰と檀那（南北朝・室町期）		
室町時代の熊野信仰と高浜市域	2	水野
・第3節 15世紀末の荘園制（室町期・戦国期）		
室町末期の春日社と高浜市域	4	水野
・第4節 戦国・織豊期の領主		
戦国・織豊期の領主と高浜市域	4	水野
・第5節 高浜の信仰		
浄土真宗のひろまり	2	安藤
本願寺蓮如の布教	2	安藤
一向一揆と専修坊	2	安藤
本願寺教団の東西分派	2	安藤

計：40

★第3編 時代をあゆむ

内容	ページ数	担当
●第1章 近世の高浜		
◎近世総論		未定
・第1節 湊の様相		
湊一高浜湊 刈谷市原湊から、湊整備	4	村瀬・三島
廻船	2	村瀬
三州瓦	4	三島
交通	2	村瀬
・第2節 村の様相		
領主がいた時代	4	村瀬
村と領主	2	村瀬
高浜村	2	豆田
高取村	2	豆田
吉浜村	2	豆田
・第3節 土地の開発と争い		
弥厚の新開計画 吉浜	2	三島
論地 西端村 VS 高取	2	三島
蠟木植林その他	2	三島
油ヶ淵と高取村	2	三島
村の中の諸職（社会様相）	2	三島
・第4節 高浜の文化		
狂俳 お高	2	豆田
村と宗教（寺・寺社）	2	豆田
道場の寺院化（浜の三か寺）	2	安藤
信仰（講）	2	豆田
・第5節 幕末・維新と市域		
安政地震・災害	2	村瀬
社会動乱	2	三島
維新时期の混乱（明治初年の変革）	2	三島
鷲塚騒動	2	安藤
●第2章 近代の高浜		
◎近代総論		未定

・第1節 高浜港と瓦業 近代産業への対応		
港の開発	2	村瀬
三州瓦の興隆、土器、土管、汽船（運搬）	4	三島・豆田
新たな交通 鉄道（三河鉄道）	2	村瀬
港と街	2	村瀬
道路網の整備	2	村瀬
・第2節 地域の変化		
近代の村	2	三島
明治用水と高浜	2	三島
高浜町の成立	2	村瀬
養鶏と農産物（日本デンマーク）	2	三島
高浜川の通水	2	豆田
教育	2	豆田
・第3節 戦中の高浜		
戦争と高浜（日清～太平洋戦争）	2	豆田
戦時中の住民（銃後）	2	豆田
三河地震	2	豆田

計：80

★第4編 未来をつくる“挑戦”-現代の高浜-

内容	ページ数	担当
◎現代総論		現代史全員
●第1章 戦後期の社会と経済の大変革		
・第1節 農地改革の進展		高木
・第2節 産業界の動向		
●第2章 行財政・都市化		
・第1節 町・市制施行		平川
・第2節 広域行政の展開		
・第3節 人口と世帯の推移		
・第4節 行政区画の再編		
・第5節 財政の推移		
・第6節 計画行政の推進		
・第7節 土地利用の変遷		
・第8節 都市計画とまちづくり		
・第9節 企業誘致と臨海部の開発		
・第10節 交通基盤の整備		
・第11節 公園整備と緑化の推進		
・第12節 戦後教育の変遷 人口増加と新設校		
・第13節 産業発展と生活環境		
・第14節 高浜を襲った風水害の記録		
・第15節 災害からの「復興」		
・第16節 防災から減災へ		
●第3章 高浜を象徴する地場産業		
・第1節 多角形農業(稲作・養鶏)の展開		高木
・第2節 養鰻業の背景		
・第3節 戦後以降の瓦産業（仮）		

・第4節 窯業は瓦だけではない		
・第5節 生活を支えた地場産業（醸造業など）		
・第6節 公害被害からの「復興」		
●第4章 商業・観光		
・第1節 高浜市の商業の変遷 1 中心市街地と商店街		内藤
・第2節 高浜市の商業の変遷 2 大規模店舗と郊外化		
・第3節 観光協会の発足と施設整備		
・第4節 多様な観光・レクリエーション資源		
・第5節 とりめし学会のねらい		
●第5章 福祉・保険医療		
・第1節 ※内容検討中		ぎょうせい
・第2節 ※内容検討中		
●第6章 地域社会の変容と新しいコミュニティ		
・第1節 地域社会が支える伝統的な祭り		現代史全員
・第2節 地域社会と神社・寺院との関係		
・第3節 「大家族たかはま」の市民まつり		
・第4節 集団就職・炭鉱離職者の暮らし		
・第5節 外国人（ニューカマー）の暮らし		
・第6節 社会教育と市民活動 青年団・婦人会・消防団・生涯学習		
●第7章 現代から未来へ		
・第1節 福祉を軸にしたまちづくり		ぎょうせい
・第2節 「大家族たかはま」をめざして		

目安：100

★第5編 守り、伝える

内容	ページ数	担当
●第1章 県指定文化財		
●第2章 高浜地区の文化財		
●第3章 高取地区の文化財		
●第4章 吉浜地区の文化財		

目安：40

※執筆担当（案）

区分	備考	担当
絵画		神谷、鷹巣
工芸品		粕谷
書跡		鷹巣、粕谷
彫刻		見田
建造物		岩田
無形文化財	吉浜細工人形、菊人形	伊藤
無形民俗文化財	射放弓、おまんこ祭り	粕谷
有形民俗文化財	絵馬、道祖神等	神谷、粕谷

★第6編 まちを語る

内容	ページ数	担当
●第1章 聞き書きとは	2	佐野
●第2章 高浜の窯業		
・第1節 高浜①	4	佐野・加藤
・第2節 高浜②	4	佐野・加藤
・第3節 高浜③	4	佐野・加藤
・第4節 高浜④	4	佐野・加藤
●第3章 吉浜の養鶏		
・第1節 時代の流れとともに	4	佐野・加藤
・第2節 つながりから生まれる卵	4	佐野・加藤
・第3節 やればやっただけの成果がある	4	佐野・加藤
・第4節 座談会「吉浜の養鶏-これまでとこれから-」	4	佐野・加藤
●第4章 高取の暮らし		
・第1節 子どもたちの成長をねがっとる	4	佐野・加藤
・第2節 いまがいちばんしあわせ	4	佐野・加藤
・第3節 座談会「高取の暮らし」	4	佐野・加藤

計：46

内容	ページ数	担当
高浜市年表	6	ぎょうせい
あとがき	1	事務局
参考文献一覧	4	ぎょうせい
協力者一覧(調査協力・資料提供)	2	事務局
編さん関係者名簿(編さん委員会・編集委員会)	1	事務局
執筆分担一覧	2	事務局
文化財マップ	折込	ぎょうせい

計：20

★現状：376P【本文】 + 編タイトルページ等 = 約420P